
沼津情報・ビジネス専門学校のプロマポリシー (卒業認定・専門士授与の方針)

本校は、学則にある「教育基本法の精神に則り、学校教育法に従い、産業の発展に対応する情報処理及び関連する技術と商業分野における実務教育及び関連する部門の技術を教育するとともに教育に関する学科、衛生に関する学科、一般教養に関する学科も授けて、知性高く教養の深い近代的な中堅技術者を養成し、産業の振興に寄与する」ことが教育目標であり、卒業生は学科ごとの専門教育を学習し、以下の能力等を有している。

- 専門分野についての基本的な技術・知識を習得し、社会のその分野の中で活用することができる。
- 情報処理、キャリア教育等社会人として必要な基本的なスキルを身につけている。
- 様々な立場の人々と協働して、問題を発見し解決にあたることができる。

こども保育科のプロマポリシー (卒業認定・専門士授与の方針)

保育は、こどもの未来、そして社会の未来に大きな影響を与える重要な仕事です。社会が変化する中、こどもの健やかな育ちを保護者とともに支えることができるのが保育者の役割です。

こども保育科では、次世代を担うこどもたちを健全に育てる力を身につけられるよう、保育、幼児教育の基礎を土台とし、保育技術や専門的能力、広い視野や豊かな感性を養い、こどもの成長を見極め適切に関わる「先生力」を育成していきます。また、自ら考えて行動できる主体性をもち、こども一人ひとりに寄り添える保育者の育成を目指しています。保育士資格および幼稚園教諭二種免許状の取得を目指し、現場で必要とされる確かな実践力と「先生力」の習得を卒業の条件としています。

- [学びに向かう力・人間力]

地域社会に愛される技術者として、他者と協働し、自らを高め学び続けることができる

- [知識・技能]

乳幼児の成長と発達に関する基礎知識を身に付けている

- [知識・技能]

乳幼児の豊かな体験を作り出すために必要な基礎知識を身に付けている

- [思考・判断・表現]

保育に関する情報を収集し計画・実行するなど、保育現場で自ら考え取り組むことができる
